

【ANCF機器使用単価表】

≪ 2023年度 ≫

時間利用単価表 (円/時間)

2023年4月1日改訂

ARIM 装置番号	装置番号	装置名	成果公開				成果非公開	
			データ提供あり		利用報告書のみ		機器利用	技術代行 技術補助
			機器利用	技術代行 技術補助	機器利用	技術代行 技術補助		
AT-501	ANCF001	陽電子プローブマイクロアナライザー (PPMA)	16,720	21,720	20,900	25,900	27,300	37,300
AT-502	ANCF002	超伝導蛍光収量X線吸収微細構造装置 (SC-XAFS)	16,160	21,160	20,200	25,200	26,600	36,600
AT-503	ANCF016	可視-近赤外過渡吸収分光装置 (VITA)	7,840	12,840	9,800	14,800	16,200	26,200
AT-504	ANCF017	リアル表面プローブ顕微鏡 (RSPM)	11,600	16,600	14,500	19,500	20,900	30,900
AT-505	ANCF018	固体NMR装置 (SSNMR)	5,680	10,680	7,100	12,100	13,500	23,500
AT-506	ANCF015	超伝導蛍光X線検出器付走査型電子顕微鏡 (SC-SEM)	14,080	19,080	17,600	22,600	24,000	34,000
産総研自主事業								
	ANCF014	極端紫外光電子分光装置 (EUPS)	-	-	-	-	10,000	20,000

1試料または1回の測定単価表 (標準的な測定が可能な場合) (円/試料または回)

AT-504	ANCF017	リアル表面プローブ顕微鏡 (RSPM)	46,400	66,400	58,000	78,000	83,600	123,600
--------	---------	---------------------	--------	--------	--------	--------	--------	---------

※「データ提供あり」は利用報告書の公開に加えて産総研マテリアル先端リサーチインフラデータ登録約款に基づきデータ登録に同意いただいた場合に適用されます。

※成果非公開の場合に事前にデータ登録に同意いただいた場合には成果非公開単価を2割引きとします。

※【機器利用単価】 共用施設等使用料＋運転費 (産総研共用施設等利用約款第6条の1参照)

※【技術代行・技術補助単価】 機器利用単価＋技術代行費・技術指導費 (産総研共用施設等利用約款第6条の1参照)

※成果非公開では運営管理費として別途15%が掛かります。

※その他、来所して装置をご利用いただく場合は、ユーザーのご所属により、連携研究等経費算定要領別表第3に定める人頭経費を徴収させていただくことがあります。

※装置の改造が必要な場合には追加料金が掛かる場合があります。

※課金総額に消費税が掛かります。

※消費税等により生じた小数点以下の端数については切捨てで処理致します。

※1試料または1回の測定単価表(ANCF017のみ)の詳細につきましては、装置担当者にご相談ください。

※産総研内部利用および共同研究の場合は利用形態にかかわらず機器利用単価を適用します。